

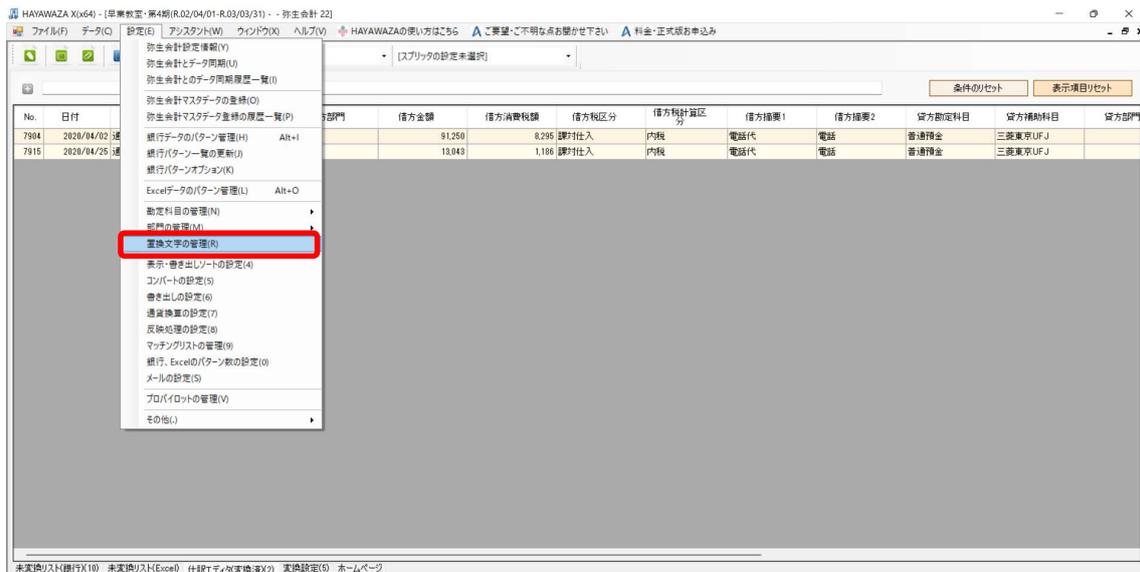
科目・補助・部門・摘要文字列中の空白文字の削除設定

株式会社 HAYAWAZA

本資料では、科目・補助・部門・摘要文字列中の空白文字を削除したい場合に、置換文字の設定を使用する方法についてご説明します。

勘定科目の名称で「現金」文字列を「現金」として処理する場合に、マッチングリストを使用する方法があります。マッチングリストでは、「現金」を「現金」に置き換えることが可能ですが、すべての科目に対して設定するには手間がかかります。

その場合、「置換文字」を設定することで一括対応することが可能となります。置換文字の設定は「設定」→「置換文字の管理」を選択します。



「勘定科目、補助科目、部門への置換文字の設定」画面が表示されるので、勘定科目・補助科目・部門・摘要で必要なタブ毎に登録を行います。今回は、勘定科目の設定を行います。

勘定科目 補助科目 部門 摘要 日付 金額

標準 文字列の事前処理(摘要連結) 文字列の事前処理(コード置換、キーワード置換)

コンバート時に勘定科目名の置換文字の処理を有効にする

対象文字列: _____ 置き換え文字列: _____ + 追加する

対象文字列	置き換え文字列
-------	---------

登録する キャンセル

まず、「コンバート時に勘定科目名の置換文字の処理を有効にする」をチェックします。次に、「対象文字列」に「（全角、もしくは半角の空白）」を設定して「置き換え文字列」には何も設定しないで「追加する」ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されます。

勘定科目 補助科目 部門 摘要 日付 金額

標準 文字列の事前処理(摘要連結) 文字列の事前処理(コード置換、キーワード置換)

コンバート時に勘定科目名の置換文字の処理を有効にする

対象文字列: _____ 置き換え文字列: _____ + 追加する

対象文字列	置き換え文字列
（全角、もしくは半角の空白）」	

登録する キャンセル

上記の画面で、「空白文字」を置き換え文字なしで除外する設定が追加されましたので、「登録する」ボタンをクリックしてからコンバートを行うと、すべての勘定科目文字列中の「空白文字」が除外されて勘定科目を認識するようになります。

以上